

ふりがな 氏 名	ふじまき ひろまさ 藤巻 裕昌	職 名	講師
取 得 学 位	教職修士(専門職)	学会での受賞歴	無
主な担当科目	スポーツ 健康科学 健康の科学 保育内容演習(健康) 保育内容の理解と内容(身体) 保育・教職 実践演習(幼稚園) 保育者養成基礎講座 保育者養成発展講座 保育者養成実践講座		
所 属 学 会	日本体育学会 発育発達学会 体育科教育学会 日本体操学会 日本保育学会		

◆ 教育業績

事 項	実 施 年月(日)	概 要
全学共通科目「スポーツ」	2017、 2018、 2019年 2020年4 月～7月 2019年、 2020年9 月～2021 年1月	学生が生涯を通してからだを動かす習慣を獲得するために多くの運動・スポーツ種目を体験し、その活動内容の理解と具体的な方法を知る機会を与えた。体育の授業において苦手意識がある学生にもおこないやすいように個人のスキルではなく、チームのスキルを高めることに重点をおいて授業を計画し実践した。
全学共通科目「健康科学」、「健康の科学」	2017、 2018、 2019、 2020年4 月～7月、9 月～2021 年1月	学生が授業を通して健康に関する考え方について多様な価値観が存在するなかで自らの考えに基づき、生活の仕方をどのように実施するのかを考える機会を与えた。身体の構造、しくみ、そして健康問題を取り上げ、生活習慣における健康を維持・増進するための具体的な方法、また運動実施方法についても紹介した。学生が身体を動かすことの必要性を自覚し、習慣的に身体を動かす必要性に気づく機会となればと考えて授業を構成した。知識的な内容を講義する際に、資料提示をおこない学生が書き込む形で授業を授業する形式を取り入れて実施した。また視覚的に分かりやすいように講義の内容に関連する映像教材を導入し理解を深める機会を与えた。
保育内容演習 健康	2017 2018、 2019、 2020年4 月～7月、9 月～2021 年1月	現在の子どもたちの身体面の現状を理解させるために、資料年鑑で示されている客観的なデータから比較した結果をまとめ、講義を通して知識を伝達した。また保育所、幼稚園現場で実践検証された教材を紹介し、自らが保育者として現場に立った際に即実践できる保育教材を紹介し、実技を通してその教材の有効性について体験させ、検証した。2018年度から安全管理・教育の内容として、「チャイルドビジョン」を導入し、実体験から子どもの発達上の課題を認識する取り組みを導入した。

事 項	実 施 年月(日)	概 要
保育表現技術 体育	2017年9月 ～2018年1月 2018年9月 ～2019年1月	学生の主体的な学びを通して保育者としての専門的な知識、技術を習得する目的で「体育ノート」を導入した。毎回の授業内容を見開き1ページ程度に配布資料、確認事項(口頭説明内容や板書内容)等をまとめることを提示して実践した。授業内容をまとめ、振り返る機会として中間と期末に習熟度を確認し、学生は概ね実施可能な内容となった。
保育実習指導1A(保育所)	2017年9月 ～2018年1月	保育所の役割と機能について理解させる目的で保育実習(保育所)の既定している実習終了した学生による実習終了報告会を導入教育の一環として聴講させ、レポートさせた。学生からは保育所の地域差、役割、機能に独自性があり、保育所の多様性を理解できたとコメントしていた。
保育実習1A(保育所)、保育実習2(保育所)	2017年8、9月、2018年2月	保育所の希望調査を実施し、就職希望先を視野に入れた選定をおこなうことを指導した。また、保育所の機能と役割を事前調査した上で実習先を選定できるように導入段階で希望先を申請させるとともに調査させ、理解させた。
保育者養成ゼミ1 保育者養成基礎講座(2015年度より名称変更)	2017、 2018、 2019、 2020年4月～7月、 2021年4月～7月	初年次教育の一端となるようにゼミ単位の活動でクラス間の枠を超えて学生同士が交流できるように自らの考えていること、これまでの自分と今後の目標をまとめたことを発表させた(アイスブレイキング)。また、聴講側の学生には付箋に良かった点とアドバイスをコメントさせ、発表終了後にその都度、一覧に示せるように添付し発表者にフィードバックした(ブレインストーミング)。
保育者養成ゼミ2、3 保育者養成発展講座、保育者養成実践講座(2015年度より名称変更)	2017、 2018、 2019、 2020年4月～7月、 2021年4月～7月	保育士、幼稚園教員採用試験の対策試験として面接指導を面接官2名と受験者1名で実施した。また、面接対策の一環として学生間で役割(面接官、受験者)を設定させ、面接練習をおこなわせた。その際に、面接官役の質問項目は採用試験の過去の事例からシナリオを設定した資料を配布し実施させた。
保育実習指導2(保育所)	2017年4月 ～2018年3月	保育実習1A、保育実習2を実施する過程で保育所の特性、役割について考察を深める目的で実習終了後に実習報告会をおこなった。地域、公立、私立ごとにグループを分けておこなった。発表時は、保育実習指導1Aを履修する下級学年を聴講させる形で経験したことを整理してまとめること、保育実習(保育所)のあり方を理解することを目的に実践した。学生から実習への不安が解消されたと感想を述べていた。

事 項	実 施 年月(日)	概 要
保育・教職実践演習(幼稚園)	2018、 2019年9月 ～2020年1 月	オムニバスの授業形態で担当する部分は、成長発達段階における運動・遊びの重要性に着目し、発達上で求められる運動・遊びの内容や課題についてグループワークを通じて交流させた。段階的にグループワークを進める中で、個々の運動・遊びの具体的な視点をまとめ、口頭及び資料(レジュメ、パワーポイント、模擬保育実践等)で発表させた。
保育内容の理解と方法(身体)	2019、 2020、2021 年9月～ 2022年1月	学生の主体的な学びを通して保育者としての専門的な知識、技術を習得する目的で「授業ノート」を導入した。毎回の授業内容を見開き1ページ程度にまとめさせた。配布資料、確認事項(口頭説明内容や板書内容)等を主に授業内容をまとめ、振り返る機会として中間と期末に習熟度を確認し、学生は概ね実施可能な内容となった。
保育・教職実践演習(幼稚園)	2019、 2020、2021 年9月～ 2022年1月	オムニバスの授業形態で担当する部分は、成長発達段階における運動・遊びの重要性に着目し、発達上で求められる運動・遊びの内容や課題についてグループワークを実施。その後、各グループで8つのテーマから模擬保育内容を検討し、模擬授業を実践。その実践と振り返りとして自他の評価を実施させ、自己課題を明確にさせた。
専門科目 スポーツ実技Ⅰバドミントン (愛知淑徳大学健康医療科学部スポーツ・健康医 科学科)	2017年9月 ～2018年1 月	保健体育科教員養成、対象に応じた運動指導ができる運動指導者を養成する課程の体育実技科目において「バドミントン指導法」を担当。スキルテストを導入し、指導者として必要となる基本的な技術課題を提示して技術課題を具体的な目標として定めて技能の習得、技術の向上を図った。
スポーツ実践演習(バドミントン)集中講義 (愛知県立大学)	2017、 2018、 2019、 2020、 2021年9月	全学共通科目のスポーツ科目として集中授業の授業を担当した。種目は「バドミントン」を実施し、初心者から経験者の多様な履修者にバドミントンの文化性、歴史、基礎・基本から応用のゲームまで幅広く展開した。最終段階では、簡易なチームによる団体戦も企画、実践した。
保育内容 健康Ⅱ (愛知淑徳大学福祉貢献学部福祉貢献学科子ども福 祉専攻 専門科目)	2018、 2019、 2020、 2021年9月 ～2022年1 月	各グループで8つのテーマとして、「保育内容 健康」領域に関連した模擬保育内容を検討し、模擬授業を実践。その実践と振り返りとして自他の評価を実施させ、自己課題を明確にさせた。
平成29年度公益財団法人日本体育協会 公認スポーツ指導者養成講習会(専門科目) 講師	2017年 11月4、18 日、12月2、 9、16日	公認指導者資格を取得する上で必修となる講習を開催、運営した。講義ならびに実技講習、検定員を実施した。歴史、技術論、トレーニング論Ⅰ 講義・実技 成長、発達、上達に応じた指導法 講義・実技

事 項	実 施 年月(日)	概 要
平成 30 年度公益財団法人日本スポーツ協会 公認スポーツ上級指導者、指導者養成講習会(専門 科目) 講師	2018 年 11 月 10 日、 12 月 8、15 日	公認指導者資格を取得する上で必修となる講習を開催、 運営した。講義ならびに実技講習、検定員を実施した。 歴史、技術論、トレーニング論 I 講義・実技 成長、発達、上達に応じた指導法 講義・実技
2019 年度公益財団法人日本スポーツ協会 公認スポーツコーチ 1 養成講習会(専門科目) 講師	2019 年 12 月 14 日	公認コーチ 1 資格を取得する上で必修となる講習を開 催、運営した。講義ならびに実技講習(科目名:ゲーム指 導 ステージ 2、ゲーム指導ステージ 3)講師、実技検定 員を実施した
2020 年度公益財団法人日本スポーツ協会 公認スポーツコーチ 1 養成講習会(専門科目) 講師	2020 年 11 月 14、28 日、12 月 14 日	公認コーチ 1 資格を取得する上で必修となる講習を開 催、運営した。講義ならびに実技講習(科目名:コーチン グ実習 I -2、ゲーム指導 ステージ 1、2)講師、実技検 定員を実施した
2021 年度公益財団法人日本スポーツ協会 公認スポーツコーチ 2 養成講習会(専門科目) 講師	2021 年 11 月 13、27 日、12 月 11 日	公認コーチ 2 資格を取得する上で必修となる講習を開 催、運営した。講義ならびに実技講習(科目名:バドミント ンの技術 II -1・2、バドミントン・コーチング実習 II -4)講 師、実技検定員を実施した

◆ 研究業績

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展 覧会・演奏 会の名称(会 場名)	備 考
著 書	未来を見据えた保育者目指して 「第 2 章 健康:『健康な心と体』 の育ち」	共	2018 年 2 月	学校法人越原 学園名古屋女子 大学短期大学部 保育学科 編集/発行、 鳴海出版 (ISSN978-4- 907952-17- 4))(140-149 頁)	保育者養成校に在籍する学生に向けた未 来を見据えた保育者になるために学ぶ専 門的知識を体系的に示した教材集。「第 2 章 健康:『健康な心と体』の育ち」を執筆・ 担当。 著者:佐々木昌代・藤巻裕昌・小田香里
	未来を見据えた保育者目指して 「第3節 身体表現: 内容の捉え方 と指導上の留意点」	共	2018 年 2 月	学校法人越原 学園名古屋女子 大学短期大学部 保育学科 編集/発行、 鳴海出版 (ISSN978-4- 907952-17- 4))(192-202 頁)	保育者養成校に在籍する学生に向けた未 来を見据えた保育者になるために学ぶ専 門的知識を体系的に示した教材集。「第3 節 身体表現: 内容の捉え方と指導上の留 意点」を執筆・担当。 著者:佐々木昌代・藤巻裕昌

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年 月 (日)	発 行 所 / 誌 名・巻 号 / 学 会・展 覧 会・演 奏 会 の 名 称 (会 場 名)	備 考
論 文	<p>目標物設置による幼児の投球動作と投距離の変化</p> <p>コロナ禍における女子短期大学生の健康調査 Health Conscious of Women Junior College Students in Coronavirus Crisis</p>	共 共	2020年7月 2021年3月	<p>体育の科学 第70巻第7号 p517-523</p> <p>大学保健体育研究 第40号 p1-7</p>	<p>査読有:研究報告 幼児の投球能力の向上を目的とし、園庭の比較的狭い保育現場でも実践できる方法として前方上方に目標物を置き、それに向かってボールを投げることにより、投球動作と投距離がどのように変化するのか検討した。目標物の大きさ、形、色などの要因も投球動作や投距離に影響を与える可能性があり今後の検討課題である 藤田公和 山下玲香 星野秀樹 野中章臣 加藤 渡 藤巻裕昌 加藤恵子 黒柳 淳 脇坂康彦</p> <p>査読有:論文 健康の自己評価は、肯定的な評価「健康、非常に健康」が多くを占め、現在もコロナ禍でもほぼ同様だが、コロナ禍では割合はやや低くなる傾向がみられた。体力の自己評価は、現在よりもコロナ禍の方が低い傾向であった。また約半数が、体力の低下を実感していた。このような背景には、コロナ禍で生活様式が一変し、自粛により行動範囲が極めて制限され身体活動の低下を招き、健康や体力の自己評価が低下したものと考えられる。 加藤恵子、星野秀樹、加藤 渡、野中章臣、大島博人、藤巻裕昌、脇坂康彦、黒柳 淳</p>
学会発表	<p>大学(短期大学)の体育指導者(体育教員)の熱中症に関する知識および熱中症対策について</p> <p>幼児の投球動作と投距離に及ぼす目標物設置の影響</p>	共 共	2018年8月 2019年9月	<p>日本体育学会 第69回大会 徳島大学</p> <p>日本体育学会 第70回大会 慶應義塾大学</p>	<p>大学(短期大学)の指導者が、授業(スポーツ実技)を実施する際、熱中症に関する予防に関する知識、対応策をどの程度まで認識されているかについてアンケート調査を実施し、検証の結果を発表した。</p> <p>本研究では4歳児クラスの男女幼児を対象に、目標物を設定した場合の投球動作と投距離がどのように変化するのか検討した。投球動作パターンが未熟な幼児には投球動作自体を指導するのではなく、目標物を設定して投球方向(投球角度)を理解させることが効果的な指導方法であることが示唆された。</p>

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展 覧会・演奏 会の名称(会 場名)	備 考
学会発表	女子短期大学生の睡眠に関する 実態調査	共	2019年9月	日本体育学会 第70回大会 慶應義塾大学	女子大学生の心身の休息を確保する睡眠 が脅かされているのではないかと考え、睡 眠に関する実態調査を実施した。学生の睡 眠時間は5～6時間はあるものの就寝時間 は遅く、睡眠時間の確保を脅かす要素は 学業だけではなくその他の因子も大きく関 わっていることが示唆された。
	パラバルーンを使用した集団演技 の制作に関する一考察 星野秀樹、加藤 渡、藤巻裕昌	共	2020年5月 16日	日本保育学会 第73回大会 奈良教育大学 ※新型コロナ ウイルス感染 拡大のため誌 上発表	教材パラバルーンを導入することで保育を 学ぶ学生自身が「身体表現」の楽しさを体 験し、表現方法や活動内容の広がりを理解 し、身体表現遊びの本質的な意義の解釈 を、その身体を通して実感することの重要 性が指摘できる。その経験が子どもたち による身体表現活動への内容、指導法の事 例検討として適切な教材となることが理解 できた。
演奏会	香港体操祭 2017	共	2017年5 月28、29 日	The Gymnastics Association of Hong Kong China 場所: Hong Kong China	作品: お〜んどボーイズ 駆け足体操と組体操、徒手体操そしてハワ イアングダンスの要素を一部、組み込んだ体 操の表現を発表した。
演奏会	2017 日本体操祭 発表	共	2017年 6月24日	公益財団法人 日本体操協会 主催 場所: 代々木 体育館第2	作品: お〜んどボーイズ 駆け足体操と組体操、徒手体操そしてハワ イアングダンスの要素を一部、組み込んだ体 操の表現を発表した。
	2017 日本体操祭 発表	共	2017年 6月24日	公益財団法人 日本体操協会 主催 場所: 代々木 体育館第2	作品: レーザービーム リズム&ステップエクササイズの要素を含 めた健康体操を発表した。
	日本体育大学体操部実演発表会 第49回 発表	共	2017年 12月17日	日本体育大学 体操部主催 場所: 日本体 育大学東京・ 世田谷キャン パス	作品: お〜んどボーイズ 徒手体操やジャケットを操作しながら動き のダイナミックさを動き、組み込んだ体操を 発表した。

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年 月(日)	発 行 所 / 誌 名・巻 号 / 学 会・展 覧 会・演 奏 会 の 名 称 (会 場 名)	備 考
演 奏 会	韓国体操祭 2018 日本体育大学体操部実演発表会 第 50 回 発表	共 共	2018 年 9 月 15、16 日 2018 年 11 月 24 日	2018INTREN ATINAL Happy Gymnastics Rhymic Gymnastics 9th FESTIVAL International Old Boys 場所:大韓民 国(水原) 日本体育大学 体操部主催 場所:日本体 育大学東京・ 世田谷キャン パス	作品:お〜るどボーイズ ジャケットを用いた身体表現、創作を組み 合わせた集団の体操を発表した。 作品:お〜るどボーイズ 組体操、徒手体操そしてハワイアンダンス の要素を一部、組み込んだ体操の表現を 発表した。
その他 (報告書)	教育・基盤研究助成費 採択 研究課題:幼少期の「運動あそび」 における実践的研究～基本的動 作習得と一斉指導を中心に～ 教育・基盤研究助成費 採択 研究課題: 幼児期における打動 作の発達に関する理論仮説	単 単	2017 年 2019 年	名古屋女子大 学 名古屋女子大 学	「幼児期運動指針」に示される運動要素を 参考に各現場における「運動あそび」と位 置づけた教材研究並びに情報発信から子 どもの体力向上、そして保育者が理論と実 践から保育力の獲得を図る。 道具を用いた打動作に着目し、その操作 系の運動発達の過程を明らかにすることは 幼児の運動発達研究および幼児体育研究 において喫緊の課題となる。本研究ではラ ケットを用いた打動作を対象とする。また、 幼児期から小学校までの発達段階で、ラケ ットの操作による打動作の発達過程を明ら かにする。